

# 「心が聴こえる市政の会」

## 所属議員の一般質問について

令和3年3月定例会から12月定例会までの主な一般質問とその答弁



所属議員の一般質問動画はコチラ  
<http://toyota-shigikai.jp/movie.html>

6月



9月



## 6月定例会

6月11日(金)~6月28日(月)の18日間

「市民ニーズの多様化に対応した都市公園」をテーマに質問しました! (一部抜粋)

### 都市公園の管理の現状

**Q.質問** 都市公園に対する様々な要望や問い合わせがあり、市民ニーズも様々であることが確認できた。それでは多様な意見・要望への対応については?

**A.答弁** 公園は様々な人々が利用する場所であり、お互いが安心して、快適に利用できるような一定のルールは必要と考えており、様々な意見や要望に対して全て応えていくことは、困難です。しかし、他の公園利用者との共存が可能な河川敷の一部の公園では、周辺環境や安全に配慮しつつ、ニーズに応えるよう努めています。今後も、関係法令の改正などの動向や社会情勢を踏まえつつ、ニーズの変化に柔軟に対応しながら、様々な人々が使いやすい公園づくりに努めていきたいと考えております。

### インクルーシブ公園

**Q.質問** 障がいの有無にかかわらず誰もが楽しめる遊具のある公園は必要。インクルーシブ公園に関して、本市としての見解を伺う

**A.答弁** 様々な利用ニーズがある中で、障がいの有無にかかわらず、安全・安心に利用できる公園であることは、大変重要な視点と認識しております。インクルーシブな考え方の公園整備については、障がいなどを含めた利用者の多様性の理解や共有のもと、福祉的、教育的な観点も踏まえながら、遊具や施設の更新に合わせて、総合的な視点で対応を判断してまいります。

## 9月定例会

9月3日(金)~9月28日(火)の26日間

「森林の保全と災害に強い森づくり」をテーマに質問しました! (一部抜粋)

### 森林における開発の現状と課題

**Q.質問** 森林における違法開発を抑制するためにはどのようなことが課題か?

**A.答弁** これまでの森林における不適切な開発行為への対応から、開発の着手前に、いかに不適切な事案を排除できるかが最

も大きな課題と考えています。その対応として、開発の届け出に必要な森林所有者の同意事項を精査し、所有者により一層内容の確認を求めると共に、安易に同意しないよう啓発することが有効と考えています。また、愛知県や関連部署と連携し、毅然とした姿勢で監視や指導に臨むことで、事業者間で不適切な開発に対する本市の対応が厳しいという認識が広がることも必要と考えています。

## 「心が聴こえる市政の会」所属議員の討論について

令和3年3月から12月定例会までの主な賛否討論 (一部抜粋)

賛成

### 豊田市地域共生社会の実現に向けた相互理解の促進及び意思疎通の円滑化に関する条例

議案質疑の内容のほか、手話言語及び多様なコミュニケーション手段の利用を促進するための環境整備も必要であり、障がいのある当事者としても是非、前向きに取り組んでいただくことを期待しております。手話は音声言語とは全く異なる文法の構造を持つ独立した言語であることはまだまだ広く認知されていないため、条例制定の機にさらなる啓発が進むことを期待し、賛成します。

賛成

### 財産の出資(豊田まちづくり株式会社に対して有する貸付金に係る債権)

厳しい財政状況の中、今年9月末で閉店する松坂屋豊田店が入居する商業ビル「T-FACE」を管理する豊田まちづくり株式会社に22億円も出資する必要性について、当初は疑問を持っていました。しかし、松坂屋閉店後、中心市街地の活性化にはビルの再生が必要です。そのために、豊田まちづくり株式会社が再生資金を確保し、速やかに再生に着手するには市の支援で債務の株式化を行うことが最善であると議案質疑を通して理解しました。また、速やかな再生は既存の顧客の維持や魅力のあるテナントの入居につながるということを理解し、賛成します。

賛成

### 豊田市自転車の安全で適正な利用の促進条例の一部改正

自転車損害賠償保険等の加入を、事業者や貸出事業者に対して努力義務から義務に改正することで、県とより連携を図り、自転車利用者等に対しても改めて周知をし、さらなる啓発が進むことを期待し、賛成します。

賛成

### 中央公園第二期整備に関する補正予算

隣接する豊田スタジアムと連携し、多様な使い方を視野に入れ、アジア大会が開催される令和8年度供用開始を目前に、サッカーグラウンドやクラブハウスなどの整備を進めていくとしています。流域治水を見据えた段階的整備、民間活力の積極的導入、そしてサウンディング調査等を通して、誰もが安心して楽しめるような魅力のある公園ができることを期待し、賛成します。

賛成

### 新型コロナウイルス感染症にかかる経済対策などに関する令和2年度豊田市一般会計決算

一人10万円の特別定額給付金や住居を喪失した者に対して住居の確保までの間の宿泊場所と衣食の提供を実施する一時生活支援、準要保護者世帯に対して「WE LOVE」とよた応援商品券を配布対象者1人につき1万円、額面1万2,000円分無償配布するなど、生活に困っている市民への直接支援を実施していたという点については評価いたします。また、本市として、真に困っている皆様へ迅速かつ的確に支援することを基本的な考え方として、市民や事業者に対する様々な新型コロナウイルス感染症への経済対策や生活支援対策を着実に取り組んだと確認できました。そのほか、様々な事業についても適切に取り組まれていることが確認でき、認定いたします。

賛成

### 豊田市公契約条例

条例制定により、公契約の適正な履行の推進に加え、適正な労働環境の確保と、地域経済の活性化という目的を果たすために、本市の地域特性に即した施策を推進することで、「働き方改革の推進」、「災害時の緊急対応強化」に応えるという効果が期待できるものと確認できました。労働者を守るという意味では重要なことであり、豊田市としても実効性のある取組を着実に推進することを期待し、賛成します。

## 「心が聴こえる市政の会」政務活動費の執行状況について

令和2年度執行実績及び

令和3年4月から令和4年1月までの執行状況

令和2年度執行実績

項目	執行金額(円)
調査研究費	19,120
広報広聴費	106,000
事務費	2,527
合計	127,647
残額	172,353

※それぞれの支出項目に含まれている意思疎通支援者謝礼(手話通訳等)の総額は19,120円でした。残額については、全て市へ返納しています。

令和3年度執行状況(令和3年4月から令和4年1月まで)

項目	執行金額(円)	使用目的
調査研究費	19,250	「動画による119番通報システムについて」(豊田市消防本部)、「上水運用センターについて」(豊田市上水運用センター)、「豊田市交通安全学習センターについて」(豊田市交通安全学習センター)ほか
事務費	1,635	事務用品
合計	20,885	

※それぞれの支出項目に含まれている意思疎通支援者謝礼(手話通訳等)の総額は19,250円です。

※政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部を補助し、議員の政策形成能力や審議機能の強化のために、会派及び議員(会派に所属する者を除く。)に対して交付しています。交付額は年間60万円以内で、余ったら市に返還しなければならないというルールがあります。各派の執行状況については豊田市議会ホームページや豊田市役所南庁舎1階にある市政情報コーナーで閲覧できます。

市政・議会に関する意見や要望などがございましたら、お気軽にご連絡ください。

【発行】豊田市議会「心が聴こえる市政の会」豊田市西町3-60(議会内) FAX.34-6566 [所属議員は耳が不自由です。ご連絡の際は、FAXかメールにてお願い申し上げます]  
 【発行責任者】中島 竜二 豊田市花園町屋敷62-1 リヴェールA202号 FAX.53-1499 E-mail:nakajimaryuji@outlook.com https://nakajima-ryuji.com/

